

光学医療診療部

1 構成員

	平成18年3月31日現在
教授	1人
助教授	0人
講師（うち病院籍）	1人（1人）
助手（うち病院籍）	0人（0人）
医員	0人
研修医	0人
特別研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	0人
その他（技術補佐員等）	1人
合 計	3人

2 教員の異動状況

今野 弘之（部長・教授）（H18. 1.15）

田中 達郎（副部長・講師）（H18. 3. 1）

3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成17年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	1編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	0編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	1編（1編）
そのインパクトファクターの合計	0
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0編（0編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	1編（1編）
そのインパクトファクターの合計	0

(1) 原著論文（当該教室所属の者に下線）

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. Hanai H, Iida T, Takeuchi K, Watanabe F, Maruyama Y, Kikuyama M, Tanaka T, Kondo K, Tanaka K, Takai K.: Decrease of reactive-oxygen-producing granulocytes and release of IL-10 into the peripheral blood following leukocytapheresis in patients with active ulcerative

colitis. World J gastroenterol 11: 3085-3090, 2005.

インパクトファクターの小計 [0.00]

(3) 総 説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 田中達郎, 鈴木昌八: 胆道癌に対するPDT. 医学のあゆみ215: 730-733, 2005.

インパクトファクターの小計 [0.00]

(5) 症例報告

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 田中達郎, 近藤賢司, 今野弘之, 花井洋行: Familial Adenomatous Polyposis (FAP) における術後の十二指腸病変. 消化器の臨床8: 482-485, 2005.

インパクトファクターの小計 [0.00]

4 特許等の出願状況

	平成17年度
特許取得数 (出願中含む)	0件

5 医学研究費取得状況

	平成17年度
(1) 文部科学省科学研究費	1件 (100万円)
(2) 厚生科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	0件 (0万円)
(6) 奨学寄附金その他 (民間より)	0件 (0万円)

(1) 文部科学省科学研究費

基盤研究 (C) 2 課題番号16591309 5-アミノレブリン酸による消化器癌に対する光線力学的治療と転移診断の検討

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	0件
(3) 学会座長回数	0件	0件
(4) 学会開催回数	0件	0件
(5) 学会役員等回数	0件	2件
(6) 一般演題発表数	2件	

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

自己血輸血学会：評議員

日本光線力学会：消化器PDTガイドライン委員

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	1件	0件

9 共同研究の実施状況

	平成17年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件
(3) 学内共同研究	1件

(3) 学内共同研究

消化器癌の転移機構の解明と制御。外科学第2講座。

10 産学共同研究

	平成17年度
産学共同研究	0件